



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月10日

上場会社名 株式会社チノ一 上場取引所 東  
 コード番号 6850 URL http://www.chino.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荻谷嵩夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営企画本部長兼  
 社長室長兼法務部長 (氏名) 斉藤卿是 TEL (03) 3956-2115  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	11,843	1.0	△29	—	148	△38.6	123	194.9
25年3月期第3四半期	11,727	△10.4	107	△83.1	242	△60.9	41	△80.4

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 416百万円 (120.9%) 25年3月期第3四半期 188百万円 (35.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	2.92	—
25年3月期第3四半期	1.00	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	21,482	13,969	61.2	308.77
25年3月期	21,242	13,808	61.7	309.61

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 13,148百万円 25年3月期 13,100百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	0.4	470	9.6	580	△15.0	400	25.9	9.43

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
 新規 1社（社名）CHINO Corporation（Thailand）Limited.、除外 1社（社名）－  
 （注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有  
 （注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ： 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | ： 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | ： 無 |
| ④ 修正再表示              | ： 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	47,800,580株	25年3月期	47,800,580株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	5,216,202株	25年3月期	5,489,071株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	42,441,701株	25年3月期3Q	42,076,248株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P. 2「連結予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. 補足情報 .....	10
(1) 生産実績 .....	10
(2) 受注実績 .....	10
(3) 販売実績 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、政府の経済政策や日銀の大胆な金融緩和により円安、株高が進み、企業の景況感や消費者マインドも改善して景気は穏やかな回復基調となりましたが企業の設備投資は総じて慎重姿勢がみられ低調な推移が続きました。

当社においても主要市場である電機・電子や電炉等の分野で設備投資の低迷が続き、業績が伸び悩みましたが、積極的な成長戦略で新エネルギーや環境、安全、安心といった分野の新たな技術や商品開発に注力するとともに、生産体制を整備、拡充する設備投資を進めました。すなわち、山形県においては新たな事業の中核と位置付ける山形事業所の工場の増床を、また、群馬県の藤岡事業所においては計装工場の増床ならびに開発管理棟の増設を進めました。

海外においてはアジア諸国等の景気停滞はありますが、円安を背景に海外売上高比率の向上を目指して積極的な投資を行いました。中国においては記録計等の新たな機種を生産ラインを増設、インドにおいては新しい本社・工場への移転と温度センサの生産や校正サービスの確立に注力するなど、現地生産の品目を増やし、現地で販売するためのそれぞれの地域に適した生産体制を整えて地産地消を進めました。また、成長市場をターゲットに新機能商品開発とコストダウンで価格競争力を高め、市場開拓に取り組みました。

当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は11,843百万円(前年同四半期比1.0%増)となりました。利益面につきましては営業損失は29百万円(前年同四半期営業利益107百万円)、経常利益は148百万円(前年同四半期比38.6%減)、四半期純利益は123百万円(前年同四半期比194.9%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①計測制御機器

売上高は5,273百万円(前年同期比2.9%増)、セグメント利益(営業利益)は924百万円(前年同期比5.0%増)であります。

## ②計装システム

売上高は3,272百万円(前年同期比2.9%増)、セグメント利益(営業利益)は70百万円(前年同期は営業損失5百万円)であります。

## ③センサ

売上高は2,623百万円(前年同期比5.1%減)、セグメント利益(営業利益)は157百万円(前年同期比36.1%減)であります。

## ④その他

修理・サービス等の売上高は673百万円(前年同期比2.3%増)で、セグメント利益(営業利益)は75百万円(前年同期比344.7%増)であります。

## (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ64百万円増加し、13,986百万円となりました。主な増減は、有価証券の増加501百万円、たな卸資産の増加556百万円、現金及び預金の減少169百万円、受取手形及び売掛金の減少1,055百万円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ175百万円増加し、7,495百万円となりました。このうち無形固定資産は140百万円増となりました。投資その他の資産は投資有価証券の増加44百万円がありました。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ498百万円減少し、4,966百万円となりました。主な減少要因は支払手形及び買掛金の減少380百万円等であります。

固定負債は、長期借入金の増加518百万円等があり前連結会計年度末に比べ577百万円増加し2,546百万円となりました。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ160百万円増加し、13,969百万円となりました。主な要因は当期純利益123百万円、その他の包括利益累計額164百万円の増加、少数株主持分の増加111百万円および剰余金の配当300百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績見通しにつきましては、平成25年11月11日に公表いたしました業績予想通りであります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社は、CHINO Corporation (Thailand)Limited. を重要性が増したため第1四半期連結会計期間より連結子会社としております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,621,386	3,451,608
受取手形及び売掛金	5,497,452	4,441,499
有価証券	—	501,073
商品及び製品	1,259,221	1,558,432
仕掛品	1,137,498	1,319,154
原材料及び貯蔵品	1,897,876	1,973,164
その他	521,224	751,821
貸倒引当金	△12,691	△10,102
流動資産合計	13,921,967	13,986,651
固定資産		
有形固定資産	3,912,781	3,910,210
無形固定資産		
のれん	192,507	169,753
その他	495,743	659,176
無形固定資産合計	688,251	828,929
投資その他の資産		
その他	2,719,127	2,756,282
貸倒引当金	△2	△1
投資その他の資産合計	2,719,125	2,756,280
固定資産合計	7,320,157	7,495,421
資産合計	21,242,124	21,482,072
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,091,053	2,710,525
短期借入金	828,998	823,001
未払法人税等	202,379	106,160
賞与引当金	412,073	231,375
役員賞与引当金	20,000	—
その他	910,124	1,095,056
流動負債合計	5,464,630	4,966,119
固定負債		
長期借入金	127,791	646,743
退職給付引当金	1,386,719	1,443,433
役員退職慰労引当金	208,800	222,538
その他	245,572	234,166
固定負債合計	1,968,884	2,546,881
負債合計	7,433,514	7,513,000

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,292,027	4,292,027
資本剰余金	4,072,140	4,072,140
利益剰余金	6,357,913	6,177,581
自己株式	△1,603,878	△1,539,115
株主資本合計	13,118,203	13,002,634
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,341	78,077
為替換算調整勘定	△58,454	67,906
その他の包括利益累計額合計	△18,113	145,983
少数株主持分	708,520	820,455
純資産合計	13,808,610	13,969,072
負債純資産合計	21,242,124	21,482,072

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	11,727,673	11,843,417
売上原価	8,270,322	8,253,200
売上総利益	3,457,351	3,590,217
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	1,472,063	1,556,453
賞与引当金繰入額	98,767	102,547
退職給付費用	107,516	118,274
役員退職慰労引当金繰入額	34,974	39,446
研究開発費	272,702	364,415
貸倒引当金繰入額	290	—
その他	1,363,574	1,438,716
販売費及び一般管理費合計	3,349,889	3,619,853
営業利益又は営業損失(△)	107,462	△29,636
営業外収益		
受取利息	27,643	19,490
受取配当金	19,981	15,078
為替差益	46,555	113,829
その他	79,584	72,780
営業外収益合計	173,765	221,179
営業外費用		
支払利息	8,852	10,747
金融関係手数料	9,978	10,455
その他	20,195	21,652
営業外費用合計	39,026	42,855
経常利益	242,201	148,687
特別利益		
投資有価証券売却益	3,762	108,537
固定資産売却益	376	20
特別利益合計	4,139	108,557
特別損失		
固定資産処分損	3,332	13,073
投資有価証券売却損	—	5,391
出資金評価損	4,999	—
その他	499	—
特別損失合計	8,831	18,465
税金等調整前四半期純利益	237,509	238,779
法人税等	152,969	99,427
少数株主損益調整前四半期純利益	84,540	139,351
少数株主利益	42,585	15,604
四半期純利益	41,955	123,747



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	84,540	139,351
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,189	37,735
為替換算調整勘定	128,129	239,195
その他の包括利益合計	103,939	276,931
四半期包括利益	188,480	416,282
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	94,466	287,843
少数株主に係る四半期包括利益	94,013	128,439

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機 器	計 装 システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,123,049	3,181,399	2,765,108	11,069,558	658,115	11,727,673
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,123,049	3,181,399	2,765,108	11,069,558	658,115	11,727,673
セグメント利益又は損失(△)	880,867	△5,535	246,011	1,121,343	17,050	1,138,394

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,121,343
「その他」の区分の利益	17,050
全社費用(注)	△1,030,932
四半期連結損益計算書の営業利益	107,462

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機 器	計 装 シシステム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,273,678	3,272,937	2,623,416	11,170,032	673,384	11,843,417
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,273,678	3,272,937	2,623,416	11,170,032	673,384	11,843,417
セグメント利益	924,584	70,586	157,320	1,152,492	75,826	1,228,318

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,152,492
「その他」の区分の利益	75,826
全社費用(注)	△1,257,955
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△29,636

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 4. 補足情報

## (1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	5,387,278	+1.2
計装システム	2,737,360	+7.7
センサ	2,129,639	△12.8
その他	276,057	△3.7
合計	10,530,336	△0.6

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2 金額は、見込販売価額で示してあります。  
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	5,291,515	+3.3	457,170	△8.9
計装システム	4,262,480	+0.5	2,630,532	△9.7
センサ	2,751,756	△5.8	508,711	△12.0
その他	733,797	+12.8	117,647	+42.5
合計	13,039,550	+0.8	3,714,061	△8.8

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	5,273,678	+2.9
計装システム	3,272,937	+2.9
センサ	2,623,416	△5.1
その他	673,384	+2.3
合計	11,843,417	+1.0

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。